

<発言者>

<項目・内容>

委員長

1 公安委員長挨拶

「本日の午前中、殉職警察職員慰霊祭に出席し、45柱の御霊に哀悼の誠を捧げた。警察官の皆さんは、自分の生命を大切にして犯人や犯罪者に立ち向かっていただきたい。10月23日、西部運転免許センターにおいて、第15回セーフティドライバー安全運転競技大会が3年ぶりに開催され、出席した。13チーム26名が出場した中で、優勝したのは島後のチームであった。2泊3日の行程で出場したかいがあったと思う。同大会は警察本部の後援で開催し、交通部長にも表彰式まで同席していただいた。感謝を申し上げる。衆議院総選挙の投票日まであと数日となった。しっかりと取締りを強化してほしい。」旨の発言があった。

警察本部

2 議題

行政不服審査法に基づく審査請求に対する裁決書（案）

行政不服審査法に基づく審査請求に対する裁決書（案）について説明があり、原案のとおり決定した。

警察本部

3 報告

(1) 警察署協議会の活動状況等（令和3年7月～9月）

「令和3年第3四半期の警察署協議会では、全警察署で『サイバーセキュリティに対する意識・理解を県民に広く醸成させる方策』を諮問した。スマホ販売店と連携した広報や指導が必要ではないか、ガソリンスタンドを経営しており店頭で広報啓発のチラシ配布に協力できる、警察官の個別訪問や対面による注意喚起が効果的である等の答申を受け、今後対応を検討する。また、昨年の共通諮問である『特殊詐欺被害防止などの防犯情報等に関する県民への浸透方策』への取組状況について各警察署で報告した。主な報告内容は、みこぴー安全メールのQRコードをポケットティッシュや名刺、広報紙などに掲載した広報の実施、ケーブルテレビや有線放送、防災メール、行政告知端末を利用した被害防止広報の実施、運転免許更新の空き時間を利用した講話の実施などである。その他に、交通反則金のATM等納付についてどのように周知を図るのか、地滑り災害の迂回路が通学路なので安全対策をとってほしい等の意見があった。交通反則金のATM等納付については、取締時にチラシを交付して説明しており、地滑りの迂

回路については駐留監視やレッド走行等の見守り活動を実施することとしている。また、松江警察署では災害を想定した模擬救助訓練、江津警察署では運転者疑似体験型集合教育装置の体験など、各警察署において視察等を通じて警察業務への理解促進を図った。高橋公安委員及び金崎公安委員にそれぞれ警察署協議会に参加していただいたが、令和3年第4回警察署協議会にも公安委員の参加をお願いする。」旨の報告があった。

委員 [意見]「しっかりと警察署協議会委員の意見を聴いて今後の警察運営に役立ててほしい。」

委員 [意見]「色々な意見を聴いて、引き続き、県民の理解が得られるような活動を行ってほしい。」

委員 [意見]「警察署協議会委員は、住民目線で地域の細かなところにも目を向けておられる。運転者疑似体験型集合教育装置を体験したが、自分の運転の弱いところがよく分かった。」

(2) 苦情の取扱状況（令和3年9月）

警察本部 苦情の取扱状況（令和3年9月中）について報告があった。

(3) 特殊詐欺被害防止対策の推進状況

警察本部 「特殊詐欺の被害防止を図ることを目的として、特殊詐欺被害防止コールセンターを開設した。期間は令和3年10月11日から令和4年3月31日までであり、委託業者は、公益社団法人島根県防犯連合会である。事業概要は、職員3名が電話帳や名簿等を活用し、特殊詐欺被害防止の注意点を呼び掛けたり、留守番電話に注意喚起の要旨を吹き込むものである。開設式を令和3年10月11日午後2時から島根県防犯連合会事務所で行い、委託書を交付した後、架電業務を開始した。また、本年増加している還付金詐欺対策への認識を共有し、官民の連携強化を図るため、令和3年10月19日、島根県民会館において、特殊詐欺撲滅対策推進本部連絡会議を開催した。出席者は、金融機関、高齢者関係団体等であり、関係機関の取組事例の発表、警察の取組事例紹介と被害防止に向けた協力依頼、立命館大学客員教授北川智利氏による『だまされる心理』を演題とした講演会を行った。」旨の報告があった。

委員 [意見]「詐欺の手口も変わってきていると思う。引き続き詐欺の未然防止に努めてほしい。」

委員 [意見]「みこぴー安全メールで、60歳代女性の被害が多いということを知った。家族も一緒に対策を考えないといけないと思う。」

委員 [意見]「留守番電話設定が被害防止に有効であるとテレビで報じられていた。私も設定している。」

(4) 暴力団排除対策の推進状況

警察本部

「令和3年10月21日、島根県民会館において、第29回暴力追放・銃器根絶島根県民大会を開催した。主催は、公益財団法人島根県暴力追放県民センター、島根県銃器対策推進本部、島根県警察本部であり、新型コロナウイルス感染防止のため参加人数を約300人に縮小した。開催概要は第1部を式典として表彰状及び感謝状贈呈、来賓祝辞や大会宣言、第2部では、経済ジャーナリスト須田慎一郎氏による『関係ないと思ったら大間違い！暴力団はこうしてあなたの生活に忍び込む』と題した特別講演を行った。大会の様子はYouTubeでライブ配信も行った。また、県民の暴力団排除の機運の向上を図るため、男子バスケットボール日本代表金丸晃輔選手を始めとする島根スサノオマジックの選手を起用した暴力団排除啓発用ポスター500枚、チラシ1,000枚を作成した。公共施設等への掲示や各種会合等での配布を予定している。」旨の報告があった。」旨の報告があった。

委員

〔意見〕「トラブルに巻き込まれた際、警察に相談しない人は、他人に迷惑をかけたくないという気持ちがあるのではないかと引き続き、相談しやすい環境の整備や広報を行ってほしい。」

委員

〔意見〕「貴重な講演でありYouTube配信は良い取組だと思う。多くの人に視聴してほしい。」

委員

〔意見〕「福岡地裁の判決で県民の意識も高まっていると思う。3ない運動プラス1のうち、暴力団を恐れないという意識が最も大切であり、県民全体がそういった意識を共有できれば一人で悩まず相談もできると思う。」

(5) 反則金の振込納付状況

警察本部

「ATMやインターネットバンキングから反則金の振込みを可能とした振込納付を本年6月28日から運用している。9月末現在の振込納付状況は、納付件数9,173件中1,912件が振込納付であり、このうち460件が休日に振り込まれたものである。振込方法を周知するため、チラシ配布に加えて、交通反則切符、納付書に振込納付方法を記載している。また、県警ホームページに納付確認した反則金の切符番号を掲載する等の取組を行っている。」旨の報告があった。

委員

〔意見〕「金融機関で反則金を納付することが、ある程度、交通違反の抑止になっていたかもしれないが、反則金の振込納付は、時代の流れに応じた対応だと思う。」

(6) 第51回全国白バイ安全運転競技大会の結果

警察本部

「令和3年10月9日及び10日、茨城県ひたちなか市にある自動

車安全運転センター安全運転中央研修所において、第51回全国白バイ安全運転競技大会が開催された。監督1人、選手2人、補欠1人の体制で出場した。38都道府県及び皇宮警察が出場する団体競技第二部での総合成績は14位、競技種目別成績はバランス走行操縦競技が25位、傾斜走行操縦競技が31位、不整地走行操縦競技が16位、トライアル走行操縦競技が5位であった。また、出場選手102人で競う個人競技に出場した選手の成績は、67位と50位であった。参加した選手からは、高度な技術習得には時間を要し基本操作の繰り返しと集中力が必要である、訓練を通じて街頭活動には走行技能が必要不可欠であることを実感した、4年間の訓練をやり遂げられたのは家族の協力と先輩方の支援のおかげ、前大会に比べ落ち着いて走行できたのは訓練の積み重ねによる集中力の向上、もっと訓練しておけばと若干の後悔もあるが後継者の育成に切り替える等の感想があった。大会趣旨を踏まえ、県下の白バイ隊員を始め県下の二輪車使用職員に対して還元教養することにより、殉職・受傷事故防止の徹底を図る。」旨の報告があった。

- 委員 [意見]「日頃の訓練の成果を発揮されたと思う。今後もしっかり訓練を重ねて、県警全体の技術向上につなげてほしい。」
- 委員 [意見]「大会出場まで、多くの訓練を積み重ねてこられたと思う。受傷事故の防止につなげてほしい。」
- 委員 [意見]「大会という具体的な目標が技術の向上に繋がっていると思う。引き続きモチベーションを保って訓練に励んでほしい。」

4 話題

初任科生の諸行事

警察本部 「9月30日、初任科第170期生に対し、警察手帳の貸与を行い、警察手帳の重みについて学校長が訓示を行った。初任科生からは警察官としての職責を再認識したとの感想があった。また、10月4日から8日までの間、初任科第170期生が松江警察署管内の交番において制服研修を行い、各種事案対応を経験し、教養効率の向上を図った。10月18日には初任科第170期生の体力強化を図るため朝日山登山を行った。初任科生は自らの成長を実感するとともに、さらなる体力強化の必要性を痛感していた。また、同期及び教職員との親睦が図れ、良い思い出となった。」旨の報告があった。

委員 [意見]「行事を通じて、知力や体力、経験値を向上させて、現場で役立ててほしい。」

委員 [意見]「初任科生は、手帳の貸与や制服研修など身が引き締まる思

委

員

「いだったと思う。先輩から聞くということは初心者には大切なことなので、引き続き、細かい指導をお願いします。」
〔意見〕「殉職者慰霊祭の会場で初任科生の折り目正しい姿を見た。これからの活躍に期待したい。」

本

部

長

5 総括

「本日は、公安委員の皆様には午前中から慰霊祭に御出席くださり、改めて御礼申し上げます。そのほかの行事にも御参加いただき、年末に向けても様々な行事が予定されているので、よろしくお願ひしたい。総選挙の投票日も迫っており、各警察署においても力を入れているところである。予定された行事・業務をこなしつつ、年末に向けてしっかりやっていきたい。これからも御指導をお願ひしたい。」旨の発言があった。